協力者を表彰　九月五日公会堂で

保険料完納部落が全市の半数

市国保大会

市の国民健康保険では関係協力者への感謝と国保の振展をはかる国保大会を去る九月五日午後一時より、市記念公会堂で関係者多数ご出席のもとに盛大に挙行しました。

本大会に表彰されたのは、完納部落四〇、優良保険料取纒組合二、健康完納家庭一八九、夫婦三代健在世帯七で、それぞれに表彰状と記念品が贈られましたが、とくに今回の表彰で感じられることは保険料の完納部落が全市の半数を占めるに至ったことであります。これは昭和二十八年以来保険料取纒組合結成に協力を求めて来た成果のあらわれであると思われます。現在は、町内・部落単位の取纒組合が三十八組合、職場単位、その他のものが六十組合に及びそれぞれ活発に活動しております。

▼三か年以上完納部落
六年＝覚路津・三津屋・長割・上金沢　五年＝東金沢　四年＝蕨曽根

▼一か年間完納部落
田家宮前・滝谷本町・滝谷・北上新田・大安寺・七日町・北潟・田島・三枚潟・金津新田・栗宮・小屋場・新通・大秋・野方・川根・小口・大関・岡田・下新・新郷屋・六郷・市新・二ノ町・中新田・大蔵・金津・割町・塩谷・小戸下組・浦興野・出戸・子成場・四興野

▼優良保険料取纒組合
善道婦人会保険料取纒組合・程島婦人会保険料取纒組合

▼三か年以上健康完納家庭
九年＝吉川喜久男（田家上組）　八年＝小柳勇作（市ノ瀬）東住繁太郎（二ノ町）本田郡治（新栄町）　七年＝宮尾トイ（西善道）白井ぎん（大安寺）　六年＝黒鳥リツ（新町）樋口政蔵（新町）若杉ツギイ（新栄町）渡辺松三郎（古津）川田孝二（塩谷）山田ソイ（旭町）　五年＝浅見幸松（西善道）入倉トシ（朝日）　四年＝中山惣一郎（下山谷）皆川延二郎（古津）山崎順二（金津）　三年＝鈴木弘一（停車場通）斎藤ヨシ（新町）川崎石太郎（山光）斎藤ナイ（飯柳）佐藤元一郎（西善道）松田惣助（小口）

▼一か年以上健康完納家庭
一ノ町　伝田ミネ外一六五名

▼夫婦三代健在世帯（今年度新規になられた人）
佐藤千代太（車場）田村竹次郎（飯柳）大竹幸作（出戸）斎藤策悦（朝日）井上松蔵（中新田）児玉三平（金津）志田保雄（北潟）

（保険課）

公民館に自動車

図書館の配本にも活用

社会教育のセンターとして活躍の自動車

市民のみなさんから熱望されていました公民館自動車が九月一日より公民館に入り、今後新津市社会教育課・公民館・図書館の主催または共催事業等に使用することになり、社会教育のセンターとしてみなさんに愛されることでしょう。

なお図書館は十月の読書週間より月水金と毎週各地区に図書を配本する予定であります。

（教委会社会教育課）

本市の目標額80万円

赤い羽根募金始る　十月一日から

「国民たすけあい」を標榜し明るく住みよい社会を造る共同募金も本年で十三回目を迎え、十月一日から全国一斉にこの運動が始められます。

たすけあいの心を赤い羽根にの街頭募金も婦人会、学校、各種団体のご協力を得て実施いたしておりますのでご協力をお願いいたします。本市の目標額は八十万円で戸別募金として六十万円、大口募金十五万円、街頭募金五万円となっており、その目標額達成のため努力いたしておりますが、市民各位のご理解とご協力がなければ、とうてい目標の完遂もむずかしいので前年同様のご御援助ご協力をお願い致します。

なお赤い羽根を各戸に一本宛お配りいたしましたのは、十月一日から全国一斉に赤い羽根の街頭募金が始まり他市にお勤めの方々も多数、新津の募金目標にご協力をお願いしたく配付いたしましたのでご利用下さい。

保健婦の異動

健康相談にご活用を

皆さんの健康を守る相談相手である保健婦の勤務場所について、今回八月一日付で右表のように異動がありました。

なおこれにともなって担任地区の変更がありましたのでお知らせいたします。今後とも保健婦の仕事にご協力下さるとともに大いに活用されるよう希望しております。

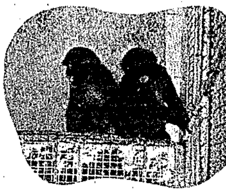
（保健課）

保健婦	担当地区	新勤務場所
三浦	旭町、西金沢、滝谷、柄目木、飯柳	保険課
馬場	七日町、満願寺、大蔵、新町、日宝町	〃
小林	三ノ町、四ノ町、栄町、新栄町、上山谷、下山谷、天神、古田	〃
吉田	下興野、北上、北上新田、川口、北潟、福島、結、上・東・西善道、停車場通	〃
牧野	荻島、田島、中野、滝谷本町、車場、市ノ瀬、秋葉、山光	〃
石附	一ノ町、二ノ町、中沢、田家上組、田家宮前	〃
田中	古津、蒲ケ沢、金津、金津新田、塩田、割町、朝日、東島、西島、中村、程島	金津支所
中野	大鹿、栗宮、小戸上組、小戸下組、小屋場、梅ノ木、新通、覚路津、三枚潟、長割	小合支所
江口	小口、大関、岡田、下新、市新、金屋、新郷屋、六郷、草水、上金沢	新関支所
佐藤	出戸、小成場、四興野、蕨曽根、大秋、野方、川根、浦興野、三津屋	小合西小学校
森	中新田、大安寺、東金沢、寺新田	阿賀小学校

お猿に愛称を

みなさんから募集　〆切りは10月15日

秋葉公園



（写真は新居におさまったおサルさん）

当市の観光用として、去る八月中旬から秋葉公園に日本猿二頭を飼育いたしましたので、この猿の愛称（名前）を市民のみなさんから付けていただきたいと思いますから次の要領で多数応募して下さい。

猿はオス・メス各一頭で年令は、どちらも二才半で、産地は広島県であります。

① 応募要領

猿のオス・メスの名前を官製はがき一枚にはっきり書き、来る十月十五日まで（当日消印有効）新津市役所内新津観光協会宛に応募者の住所氏名記入の上応募して下さい。

一人何通でも応募できますが、官製はがき一枚に「オス」「メス」の名各一とします。

② 審査

審査は、新津観光協会長が行い、猿の名前採用分については、薄謝を呈します。

国体秋季大会

団体に割引　詳しくは社教課へ

第十四回国民体育大会秋季大会は来る十月二十五日から五日間、東京都において開催されますがこの意義あるスポーツの祭典の観覧に文部省などの主催者では団体入場等に特別の配慮をする旨この程通知がありました。

特に学校児童生徒や勤労青少年等の観覧は永く若き日の記念ともなると思います。この国民体育大会を見学したい希望者や団体がありましたら詳細な要項が社会教育課にありますのでご遠慮なくお尋ね下さい。

なおこの大会には新津市より、弓道の鈴木博（中沢）卓球の川瀬宗男（上善道）の方々が県代表として参加することになっています。

（教育委員会）

菊人形を展示

菊まつりに

毎年十一月初旬に行われる新津菊まつりをことしから更に盛大にするため菊人形を出品することになり、旻香会を中心として検討がされていましたが、その手始めとして市と共催で去る八月九、十日の両日公会堂で講師として山形県宮内町から専門人形師菊地熊吉氏を招き「菊人形製作技術講習会」を開き、愛好者多数が受講しましたので今秋の菊まつりには私共の目を楽しませることでしょう。なお菊人形は「娘道成寺」「馬方三吉」の二場面で五体が予定されています。

菊人形講習の舞台

国と家庭を明るく

郵貯増強運動　10月30日まで

九月一日から十月三十一日まで「国と家庭を明るく築く郵便貯金増強運動」が展開されています

これは、郵便貯金が、便利、有利、確実な貯蓄の方法としてひろく利用され、国民生活の安定に役立っていることと、国の財政投融資の重要な資金として、電力、各種資源の開発、輸送の振興、道路港湾の整備、住宅の建設、中小商工業農林漁業等の発展、保健所をはじめ当市においても学校、上水道などの公共施設の新設拡充等に融資され、国と家庭を明るく築くために大きな役割を果しているため、更にこれらの使命を達成するために行われているもので、ひろく一般の理解と協力がのぞまれています。

なお、郵政省では十月三十一日の世界勤倹デーを期して、優秀な郵便貯金団体及び貯蓄功績者の表彰を行う準備を進めているそうです。

◎幸福はくらしの知恵から、貯蓄から

自衛官募集

〆切りは十月十日

昭和三十四年度第三次自衛官（二等陸海空士）の募集が行われています

▼応募資格は満十八才から二十五才まで

▼〆切りは十月十日

▼試験日は十月十八日から十一月八日までの間

▼試験場は新潟白山高等学校若しくは新発田駐とん部隊

▼採用された場合は来年一月下旬～二月上旬に合格通知、三月下旬から入隊＝待遇は初任給六千四百円、食事被服は無料支給又は貸与、一般国家公務員と同様に扶養手当、期末手当勤勉手当などが支給されます。

くわしいことは、市役所総務課へお問合せ下さい。

志願票、志願案内などを用意してあります。

（総務課）

農研団体にテコ入れ

市農業振興青年会議　まず定休日の制定

現在新津市にある農事研究団体（営農クラブ・4HC等々）はその数が非常に多く、また各農協にもそれぞれ青年部があって、一人で二つも三つものグループに属していて、経費の面と研究の点で相当複雑化して、農事研究の真の目的達成に困難を来たしている現状であります。

そこで、これらの各種団体の連絡を緊密にし、当市農業の今後の重要課題の解決と発展を期するため、協議会的な組織を作り、各組織の声をよくとり入れ、農業青年の活動を促進するために本年二月に農業振興青年会議として発足しました。

ことしの事業の重点は農村の定休日制定にあたっての調査活動であります。現在まで農村は昔からの慣行によって、全市一本の農休日が実施されておらず、そのためすべての行事や労働に、チグハグな状態を続けてきました。とくに農村の主婦は休む暇もなく自からの勉強も出来ず、また、各農協の集会や、市で行う講習会等にも限られた人々しか出席出来ず、一般の人々が置き去りにされて来ています。

それで本会議では、この実態調査をなして、一日も早く農休日を作ろうというものです。

更に、各グループが、各々の部落で率先して、真の生活改善の先頭に立ち、新しい村づくりに努力し、この会議を中心として、青年も婦人も懸命に働くこととしています

本会議の内容は大体次の様になっています。

① 対象集団
農事研究会・農協青年部・4HC・農青会・双葉会・生活改善クラブ・園芸関係青年研究同志会等

② 実施事業
イ 新農村振興事業
ロ 農村文化の向上
ハ 部落活動
ニ 市農政への協力
ホ 農協発展への寄与
ヘ その他農事全般についての改良改善、研究を為す。

③ 構成
イ 全体会議　各種団体の役員全員をもって構成
ロ 代表者会議　各グループの代表者をもって構成し事業計画活動方針を決定。
ハ 幹事会議　代表者会議より選定した若干名の幹事をもって構成し各グループ間の連絡、会議の招集を為す。
ニ 事務局　青年研修所に置く。

④ 経費
新津市及び県より支出し、各グループよりの会費をもって充てる。

（農務課）